

プラスチック資源の中間処理施設 が完成しました

令和6年3月から分別回収を開始するプラスチック資源の中間処理施設が完成しました。循環型社会の実現に向けて、県内の市町村担当者を対象に、稼働前の状況を公開する施設見学会を開催します。容器包装プラスチックと製品プラスチックの一括回収は県内初の取り組みです。

1 日時

令和5年12月11日(月) 10時～12時(予定)

2 場所

藤クリーンプラスチック資源循環センター(南区藤田1664番16)

3 内容

当日は、中間処理受託会社の担当者が現地で説明を行います。

○対象 岡山県内市町村等の廃棄物担当者 約20人

○説明 藤クリーン株式会社(中間処理受託会社)

4 施設概要

施設名称: 藤クリーンプラスチック資源循環センター

住所: 岡山市南区藤田1664番16

構造: 鉄骨造

竣工: 令和5年11月29日

延面積: 1,833.14㎡(廃プラ棟)

敷地面積: 14,686.11㎡

施設機能: 一般廃棄物処理施設(廃プラスチック選別・圧縮施設)

処理能力: 46.7t/日(14時間稼働)

主要設備: ・圧縮梱包機 PB-1007-HF

・重量選別機(バリスティックセパレータ) IKC-BS-6



【問い合わせ先】

岡山市 環境事業課資源循環推進室 吉田 直通086-803-1321 内線3937・3966